

# (株)テクノア

岐阜市・ソフトウェア開発

従業員数/男性205名 女性152名 計357名 ※令和6年11月現在

エクセレント  
POINT

- ①研修や資格取得に対する奨励金など人材育成に注力
- ②社員が職場環境やルールの改善を提案できる制度を運用
- ③社員間の交流機会創出のため、公認サークル制度や食事会補助を実施



「KAIKA Awards」のプロジェクトチームに立候補して参加したTECHS事業部の辻田崇課長。

## 社員の働きがいとを育む職場づくり

情報通信業

テクノアでは、社員のキャリア蓄積が他社との差別化につながることを考え、人材育成に注力。経営理念などを学ぶ「方舟研修」を年50回以上実施するほか、資格取得者への奨励金や、ビジネス書籍を揃えた「テクノア文庫」を設けるなど、社員が成長を実感できる環境づく

りに取り組む。

また、2011年から社員が自由に見解を出せる改善提案制度をスタート。同制度の提案により、20年に一般社団法人日本能率協会主催の「KAIKA Awards」へエントリーし、これまで培ってきた人材育成の取組みが「特選紹介事例」に選出されたことで、自社の魅力を再認識することができた。

21年には、在宅勤務の増加で社員同士のつながりを感じる機会が減少していることを受け、社内交流委員会「どんぐり会」を発足。ゲームやスポーツ観戦など多彩な企画でコミュニケーションの場を設けている。メンバーでブランドینگ戦略室広報・企画担当の篠田光貴さんは「関わりの少ない部署の社員や新入社員などと交流を深める機会になっている」と話す。

さらに地域とのつながりを深め



TECHS事業部ソリューションサービス部の間野佐知子部長代理は、中小企業診断士の資格取得で月5万円の資格手当を受給。

るため、1990年からテクノアと岐阜の中小企業数社が集まり、地域住民に向けた観劇やコンサートを開催する「れんげ草くらぶ」を設立。社員が企画・運営を行い、30年にわたり毎年1〜2回の市民招待公演を開催し、社員の地域貢献への意識向上につながっている。